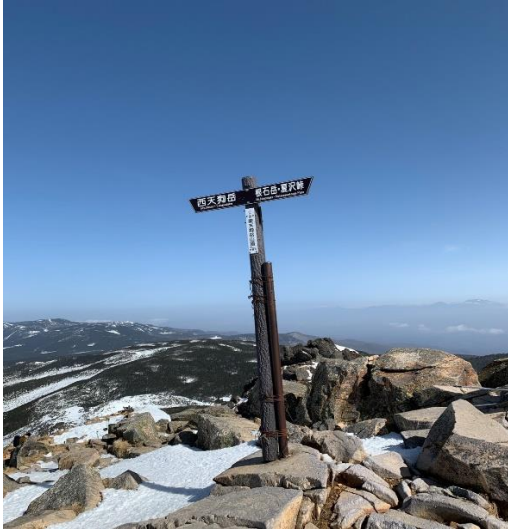


天狗岳記録

(八ヶ岳連峰)



3月20日 晴れ

記 エミ

コースタイム：渋御殿湯 6:50⇒7:52 唐沢鉱泉分岐 7:52⇒8:32 黒百合
ヒュッテ 8:50⇒9:24 天狗岳分岐 9:24⇒9:36 東天狗岳 9:44⇒9:59 西
天狗岳 10:07⇒10:18 東天狗岳 10:21⇒10:30 天狗岳分岐 10:30⇒10:52
黒百合ヒュッテ 11:40⇒11:59 唐沢鉱泉分岐 11:59⇒12:37 渋御殿湯
(行動4時間15分・休憩1時間30分)

メンバー 奥田・エミ

日帰り雪山山行どこへいこうかと迷ったが、奥田さんと相談して天
狗岳を選んだ。東天狗岳は2年前にリハビリの一環として黒百合ヒ
ュッテに一泊してソロで登った。その時は4月に異例の寒波が入っ



たせいで積雪が路面にも残っていて渋辰の湯から歩いた。今回は渋御殿湯まで車で入ることができ、スタットレスも必要ない感じだった。駐車場が開く時間は 6 時半とのことだったので、間に合うように到着した。渋の湯受付を済ませ支度をする。週末なので登山者が多い。登山ポストのある橋のところではチェーンスパイクを着ける。冬靴にも装着できることが分かったので、黒百合ヒュッテまではチェーンスパイクで行くことにした。ザックを下ろさずに装着できるし、土と氷と雪のミックスといったこういうところではかなり威力を発揮した。しばらく登って八方台分岐へ、さらに先の渋の湯分岐からはシラビソの森を進み、樹林帯が開けると黒百合ヒュッテに到着した。ここ最近降雪はないのでトレースはばっちりだ。ヒュッテの前でチェーンスパイクからアイゼンを着け替えて出発する。中山峠の十字路を過ぎ樹林帯は開ける。急な雪の斜面を登って行く最初のピークの天

狗の鼻の先を右から巻いてしばらく行くと東天狗岳の頂上に到着、そこから稜線をくだり西天狗岳の頂上へ。朝から風もなく快晴だったがさすがに西天狗までの稜線は風が吹いていた。また、この日は気温が高く日中は雪も緩んで山頂でもノーグローブ、ノージャケットだった。西天狗からは元来た道をもどり黒百合ヒュッテでランチを頂きのおんびり下山した。